

別記様式（第6条関係）

令和2年4月28日

奥州市議会政務活動費収支報告書

奥州市議会議員 宛

議員氏名 高橋 浩



令和元年度分の政務活動費の収支を次のとおり報告します。

1 収入

項目	金額	内訳
政 務 活 動 費	144,000 円	@12,000 円×12 月
自 己 負 担	24,237 円	
合 計	168,237 円	

2 支出

項目	金額	内訳
研 究 研 修 費	8,000 円	別紙のとおり
調 査 旅 費	128,135 円	別紙のとおり
資 料 作 成 費	5,702 円	別紙のとおり
資 料 購 入 費	円	
広 報 費	26,400 円	別紙のとおり
広 聴 費	円	
要請及び陳情活動費	円	
会 議 費	円	
人 件 費	円	
事 務 所 費	円	
合 計	168,237 円	

令和01年度 政務活動費 支出内訳表

議員名	高橋 浩
-----	------

項目	整理番号	金 額	内 訳
1 研究研修費			
	01-01	5,000	奥州市議会国際リニアコライダー誘致推進議員連盟 年会費
	01-02	3,000	市政調査会活動費負担金
	小 計	8,000	
2 調査旅費			
	02-01	79,360	奥和会行政視察旅費（兵庫県播磨科学公園都市、川西市、和歌山県田辺市）
	02-02	2,435	奥和会行政視察経費：秋津野ガルテン
	02-03	46,340	奥和会行政視察旅費（静岡県掛川市）
	小 計	128,135	
3 資料作成費			
	03-01	5,702	資料作成用文具品
	小 計	5,702	
4 資料購入費			
	小 計	0	
5 広報費			
	05-01	26,400	奥和会だより（活動報告用配布資料）
	小 計	26,400	
6 広聴費			
	小 計	0	
7 要請及び陳情活動費			
	小 計	0	
8 会議費			
	小 計	0	
9 人件費			
	小 計	0	
10 事務所費			
	小 計	0	
合 計		168,237	

政務活動費 支出整理票			整理番号	01 - 01
			支出整理日	令和 01 年 06 月 21 日
令和01年度	議員名	高橋 浩	支出項目	研究研修費

金 額 5,000 円

使途： 奥州市議会国際リニアコライダー誘致推進議員連盟 年会費

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	年会費	R01-06-21	5,000		5,000
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			5,000	0	A 5,000
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額（A×B（（按分がない場合はA再掲））					C 5,000

備考	

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

NO. 6

領 収 書 高 橋 浩 様

★ ¥5,000

但 奥州市議会国際リニアコライダー誘致推進議員連盟 年会費として
2019年6月21日 上記正に領収いたしました。

〒023-8501
岩手県奥州市水沢大手町1-1
TEL:0197-24-2111
奥州市議会国際リニアコライダー誘致推進
議員連盟

会 長 渡 辺 忠

収 入	内 訳	5,000円
印 紙	税抜金額	5,000円
	消費税額(%)	0円

政務活動費 支出整理票			整理番号	01 - 02
			支出整理日	令和 01 年 06 月 28 日
令和01年度	議員名	高橋 浩	支出項目	研究研修費

金 額	3,000	円
-----	-------	---

使途： 市政調査会活動費負担金

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	負担金	R01-06-28	3, 000		3, 000
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			3, 000	0	A 3, 000
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額（A×B（（按分がない場合はA再掲））					C 3, 000

備考	
----	--

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

受 領 書

金 3, 0 0 0 円也

ただし、市政調査会活動費負担金 (@3,000×1人分) として、上記のとおり正に受領いたしました。

令和元年6月28日

高 橋 浩 様

奥州市議会市政調査会

会長 小野寺 重



政務活動費 支出整理票			整理番号	02 - 01
			支出整理日	令和 01 年 09 月 10 日
令和01年度	議員名	高橋 浩	支出項目	調査旅費

金 額	79,360	円
-----	--------	---

使 途： 奥和会行政視察旅費（兵庫県播磨科学公園都市、川西市、和歌山県田辺市）
 視察日：令和元年8月7日（水）～9日（金）

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	J R 代金	R01-09-10	48,700		48,700
2	貸切バス代金	R01-09-10	17,760		17,760
3	宿泊費（兵庫県姫路市）	R01-09-10	5,900		5,900
4	宿泊費（和歌山県田辺市）	R01-08-08	7,000		7,000
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			79,360	0	A 79,360
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額（A×B（（按分がない場合はA再掲））					C 79,360

備考	

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

領 収 書		No 016135
高橋 浩 様		令和 平成 元 年 9 月 10 日
	¥ 72360	
但し、御旅行代金として、上記正に領収いたしました。		
近畿日本ツーリスト 特約店 水沢ツーリストサービス株式会社 岩手県奥州市水沢区南町3番17号 TEL (0197) 24-7301 FAX (0197) 24-7312		
A・B-	57759	

02 — 01

No: 57759

二 旅行精算書

2019年8月28日

高橋 浩様

近畿日本ツーリスト 特約店
水沢 ツーリストサービス株式会社
〒023-0851 岩手県奥州市水沢南町3-17
TEL(0197)24-7301 FAX(0197)24-7312
代表取締役 高橋幸司

お引立を賜り厚く御礼申しあげます。旅行費用を下記の通り請求申しあげます。

旅行費用総額	¥	72,360	(備考)	2019年8月7日～8月9日
受領金額	¥	-		
差引請求金額	¥	72,360		

旅行費用内訳

項 目	単 価	人 員	金 額	備 考
JR代金	48,700	1	48,700	水沢江刺～相生、新大阪～水沢江刺
現地貸切バス代金	17,760	1	17,760	相生～新大阪（2泊3日）
姫路市宿泊代金	5,900	1	5,900	シングル利用、朝食付
変更取消手数料				
取扱手数料				
合 計			¥72,360	

お振込先

□東北銀行水沢支店普230522

□岩手銀行水沢支店 普1436578

口水沢信用金庫駅前支店 普020323

□北日本銀行 水沢支店 普3149602

(口座名義:水沢ツーリストサービス(株))

ALTIER HOTEL

アルティエホテル紀伊田辺



〒646-0032 和歌山県田辺市下屋敷町1-77

TEL 0739-81-1111 FAX 0739-81-1112

<http://www.altierhotel.com> Eメール front@altierhotel.com

領 収 証

■ご芳名 高橋 浩 様

■人数 1名様

■ご宿泊日 2019年8月8日 ■ご宿泊数 1泊

■金額 ¥7,000 -

但し、宿泊代と致しまして

2019年8月8日
担当者: 村上 太郎



ALTIER HOTEL

政務活動費 支出整理票			整理番号	02 - 02
			支出整理日	令和 01 年 08 月 09 日
令和01年度	議員名	高橋 浩	支出項目	調査旅費

金 額	2,435	円
-----	-------	---

使途： 奥和会行政視察経費：秋津野ガルテン

視察日：令和元年8月9日（金）

No.	支出の明細		支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	講演・研修費用		R01-08-09	17, 000		17, 000
2	資料代		R01-08-09	2, 480		2, 480
3						0
4						0
5						0
6						0
7						0
8						0
9						0
10						0
合 計				19, 480	0	A 19, 480
按分の内容		8 人			按分割合	B 1 / 8
按分後対象支出額（A×B（（按分がない場合はA再掲））						C 2, 435

備考	領収書は奥和会共通経費整理票02-01に添付

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

政務活動費 支出整理票			整理番号	02 - 03
			支出整理日	令和 02 年 02 月 20 日
令和01年度	議員名	高橋 浩	支出項目	調査旅費

金 額	46,340	円
-----	--------	---

使途： 奥和会行政視察旅費（静岡県掛川市）

視察日：令和2年2月3日（月）～4日（火）

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	J R 代金	R02-02-20	37, 240		37, 240
2	宿泊費	R02-02-20	9, 100		9, 100
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			46, 340	0	A 46, 340
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額（A×B（（按分がない場合はA再掲））					C 46, 340

備考	

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

領 収 書		No 016371						
高橋 浩 様	令和 平成 〇 年 〇 月 〇 日							
収 入 印 紙	<table border="1"><tr><td>7</td><td>4</td><td>6</td><td>3</td><td>4</td><td>0</td></tr></table>	7	4	6	3	4	0	
7	4	6	3	4	0			
但し、御旅行代金として、上記正に領収いたしました。								
近畿日本ツーリスト 特約店 水沢ツーリストサービス株式会社 岩手県奥州市水沢区南町3番17号 TEL (0197) 24-7301 FAX (0197) 24-7312								
A・B-	<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							認印

02 — 03

No: 58457

旅行代金精算書

令和2年2月18日

高橋 浩 様

近畿日本ツurisト 特約店
水沢ツurisトサービス株式会社
〒023-0851 岩手県奥州市水沢南町3-17
TEL(0197)24-7301 FAX(0197)24-7312
代表取締役 高橋 幸司

お引立を賜り厚く御礼申し上げます。旅行費用を下記の通りご精算申し上げます。

旅行費用総額	¥	46,340	(備考)	令和2年2月3日～2月4日
受領金額				静岡県掛川市
				視察
差引請求金額	¥	46,340		

旅行費用内訳

[illegible]

お振込先

□東北銀行水沢支店普230522

口水沢信用金庫駅前支店 普020323

(口座名義:水沢ツーリストサービス(株))

口岩手銀行水沢支店 普1436578

口北日本銀行 水沢支店 普3149602

(奥 州 市 議 会)

視 察 行 程

● 1 日 目 (2 月 3 日 (月))

7:59 10:16 10:56 12:39 12:40
 水沢江刺駅-----東京駅-----掛川駅=====
 JR 東北新幹線 JR 東海道新幹線 徒歩

12:45 13:30 14:00 16:00
 昼食 (掛川駅周辺) ===== 中東遠総合医療センター (視察)
 タクシー

16:15
 ===== ホテル (掛川グランドホテル)
 タクシー

● 2 日 目 (2 月 4 日 (火))

8:40 9:00 10:30
 ホテル===== 掛川市「希望の丘」(視察) =====
 タクシー タクシー

10:45 13:00 13:15 13:34 15:16 15:36
 掛川花鳥園(視察・昼食) ===== 掛川駅-----東京駅
 タクシー JR 東海道新幹線

18:25
 ----- 水沢江刺駅
 JR 東北新幹線

※ 上記行程を予定していますが、当日の交通状況により若干前後する場合があります。

政務活動費 支出整理票			整理番号	03 - 01
			支出整理日	令和 01 年 12 月 25 日
令和01年度	議員名	高橋 浩	支出項目	資料作成費

金 額	5,702	円
-----	-------	---

使 途： 資料作成用文具品

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	インクカートリッジ	R01-12-25	5,702		5,702
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			5,702	0	A 5,702
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額（A×B（（按分がない場合はA再掲））					C 5,702

備考	
----	--

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

新製品が安い **KS ケーズデンキ**

お買上げ明細

2019年12月25日(水)

17時17分

【お名前】 (0000057095196)

カシ ヒロ

高橋 浩

様

会員番号 5006460360801

<明細>

1 ●インクカートリッジ ・ 持帰
 エプソン
 4988617143692 IC6CL70L 10%
 10%値引対象 1点 ￥5,702

1点/合計 ￥5,702

税率別内訳 / 課税対象額 10% ￥5,702
 (内消費税額 ￥518)

[0545021-054631357-2310004416966]

領収証

2019年12月25日(水)

17時17分

様

金額 ￥5,702
 (内消費税等 ￥518)

但し、お品代として

上記金額正に領収致しました。

<決済内訳>

現金 ￥5,702
 (内消費税等 ￥518)

現金お預かり ￥6,000
 お釣り ￥298

ケーズデンキ奥州水沢本店

電話番号 0197-24-1515

販売担当者631357 東野 美穂

政務活動費 支出整理票			整理番号	05 - 01
			支出整理日	令和 01 年 12 月 27 日
令和01年度	議員名	高橋 浩	支出項目	広報費

金 額	26,400	円
-----	--------	---

使途： 奥和会だより（活動報告用配布資料）

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	奥和会だより印刷代（300部）	R01-12-27	26,400		26,400
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			26,400	0	A 26,400
按分の内容				按分割合	B
按分後対象支出額（A×B（（按分がない場合はA再掲））					C 26,400

備考	
----	--

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

領 収 証

高橋 浩 様

令和1年12月27日 金額 ¥26,400 円

但し 奥和会だより 300 部代金

上記の金額有難く領収いたしました

岩手県奥州市水沢佐倉河字東広町60番地

あべ印刷株式会社

代表取締役

阿部由起男





あ わ か い

No.6

奥和会だより

【発行責任者】奥和会会長 渡辺 忠 【発行日】令和元年12月27日

挨拶

奥州市議会派
奥和会 会長
渡辺 忠

市民の皆様には、日頃より奥和会に對しまして御指導、御愛顧を賜わり誠にありがとうございます。さて今年台風等の災害が発生し、被災者の皆さまには心より御見舞いを申し上げますと共に、一日も早い復興をお祈り申し上げます。昨今の災害は、いつどこで発生するかも知れ今後大

奥州市議会 議長
小野寺 隆夫

「議会改革の旗手として」

この度、奥和会機関紙「奥和会だより」第六号の発行にあたり、拙稿ながら一文寄せさせていただきます。

奥州市議会では、現在議会改革の取り組みを進めています。その第一は、市民に開かれた議会の実現です。情報公開はもとより、より市民に親しまれる議会を目指しています。議会の役割として、行政監視や牽制機能の役割があります。しかしこれだけに固執してしまうと、とかく行政の上げ足取りだけに神経を使ってしまう危険性があります。議会は二元代表制の一翼を

きな課題であると思っております。こういう時こそ、ラグビーチームで話題になりました。ワンチーム。になって皆んなで心を合わせ対策を講じることが課題であり、安全、安心の街づくりだと思っています。我々奥州市議会派、奥和会。としましては、ワンチームの気持でもってお互いに力を合わせ、前に進む新しい年にしたいと思っております。

今後とも、市民の皆様の御指導をお願い申し上げます。ご挨拶いたします。

担当存在です。市政に対して積極的に政策提言や政策立案をしていくべき機関でもあります。

今年議会では、三本の政策提言を市長に提出しました。政策提言をまとめるためには、多くの議員が合意することが必要です。意見の違いを強調することが議会の目的ではありません。市民福祉の向上に資するために、まずは合意できる政策の実現を果たしていくのが議会の務めであると認識します。

議会内第一会派である奥和会様におかれましては、その先頭に立って改革を推し進めていただきたいと思っております。奥和会をますますのご活躍をご祈念いたします。

「一般質問の状況」

二〇一九年開催された四回の定例議会における、奥和会メンバー一般質問の状況

2月定例議会

菅原 由和議員

- 都市計画について
- カヌーによる地域振興について

高橋 浩議員

- 小中学校の伝承活動等について
- 小中学校におけるトイレ環境の整備について
- 小中学校教職員の増員について

6月定例議会

渡辺 忠議員

- ILC誘致実現について
- 農業振興ビジョンの取組みについて

藤田 慶則議員

- 所有者不明土地について
- おうしゅう地産地消わくわく条例の取組みについて
- 菅原 由和議員
- 人口プロジェクトについて
- 奥州宇宙遊学館と国立天文台について

千葉 和彦議員

- 六次産業化の支援のあり方について（答弁者…市長）
- 災害時受援体制の整備について

9月定例議会

高橋 浩議員

- 森林環境譲与税について

12月定例議会

藤田 慶則議員

- ふるさと納税について
- 歴史遺産について
- 中西 秀俊議員
- 公共施設等総合管理計画について

梁川 バイパスの整備に伴う市の対応について

千葉 和彦議員

- 農業担い手支援策について
- 小野寺 満議員
- 福祉対策について

渡辺 忠
(昭和三十九年出身)

今後の市の発展の為に!!
先般、病院の再編、統合の検討が必要だと厚労省が公表し、公立公的病院リストが波紋を広げています。

今後高齢化が進む上で医療や介護のニーズは増える一方で医師や看護師など医療現場で働く人材が不足していることも大きな課題となっている。

水沢病院の新築構想も色々と課題となっているが、市の将来を考える時に安心して暮らせる為にも必要不可欠である。今後の人口減少を考える時こそ、医療体制をしっかりと確保されることも人口増加に関係してくると思う。更に、地域医療、公的病院のあり方は我々住民が自ら決めていくことだと思ふ。

もちろん大事なことは、地域医療は民間病院の機能と合わせて考えるべきであり、一体となって奥州市の医療の方向性を決めていく時だと思ふ。議会も当局と一体となり早い時期に医療体制を構築することだと思ふ。

又、奥州市には抱えている課題

も沢山ある中で、①空き家対策、②農業の人手不足、③人口減少問題、④福祉事業の促進等、重要な課題に取り組む施策の展開が強く求められている。

更にはI・L・C誘致問題も大きな課題であります。先般仙台で各国から関係者が出席され誘致活動を中心に今後のまちづくりについてのセミナーが開催されました。年明けには、国として何らかの進展がみられるとの話題はありましたが、いずれ誘致にむけての活動は更に深いものと期待するところでもあります。

今後とも課題解決しながら、人口減少対策をしっかりと打ち出し、若い人達が地方を見る目が違ってくる住民自治の確保が今、強く求められていることに注目し、対応を考えた施策を実現していきたい。

佐藤 正人
(昭和三十九年出身)

令和の時代
昭和は戦争の時代・平成は災害の時代ともいわれました。そして、

令和の幕開けは、台風一九号による豪雨災害。全国で九三人が亡くなり、三人が行方不明。堤防決壊は七一河川・一四〇か所。土砂災害は二〇都府県で八二件。住宅被害は八万七千余りともいわれています。亡くなられた皆様、被害にあわれた皆様にはご冥福をお祈りし、お見舞いを申し上げます。

奥州市においても床下浸水・市道の被害・農作物・農業施設等に被害を受け、避難された方々は全体で七四名でした。我が家においても、屋敷林が倒されました。屋敷林は散居集落のシンボルでもあり、昔は防風林の役目を果たしたのだろうが、台風直後には、屋敷林を切る方々も増えたようでした。

稲作においては、温暖化による出穂期から登熟期における高温と、地力の低下により乳心拍米が多発し、等級が低下しました。

新築を予定していた奥州南中学校給食センター(仮称)の建設地が洪水浸水想定区域内にあり建設場所が見直しされます。台風、ゲリラ豪雨等異常気象によりまちづくり・コメ作りにも影響があることと思ひます。天の恵み・天の災い、令和はどんな時代となるのだろうか……。

中西 秀俊
(江刺市出身)

子育て世代が住みたいまちを目指して

高齢者を考えると同時に、新しい世代のことも視野に入れないと、日本は衰退してしまうといえます。人口構造で逆ピラミッド化からくる社会バランスの不安定さは、すでに目の前にきている問題です。

これまで、小中学校のすし詰め教室、高度成長期と都市の過密化、世帯数増加からの住宅問題、年金問題……。

一方、若い世代の都市集中には、地方での過疎化問題に伴い、世代別人口の不均衡は高度成長期にすでに始まっていたのです。

結婚問題や過疎化による小中学校の統廃合、さびれた商店街、第一次産業の後継者不足問題は、全国各地で見られる課題です。

このような背景からしだいに、次の世代に関心が集まりますが、核家族化や子どもを産まなくなつた若い層に、打つ手が定まらないともいいます。危機感がなく、余りにも目を向けてこなかったからではないでしょうか。

提案として、総合母子保健センターがあり、お産を取り巻く環境、妊娠から子育てまで切れ目のないサポート、産科医の招聘にかかわる課題から産後ケア施設の整備などの後押しが必要に思ひます。

子育て世代が不安なく子どもを産み、育てられる社会をつくりあげていくことが、特効薬のない少子化対策の、ひとつの突破口になつてくれることを願っています。

菅原 由紀博
(水沢大町出身)

「チーム議会」として 更なる改革を

今、全国の地方議会では、議会の改革の取り組みが積極的に行われています。これは、二〇〇〇年に施行された地方分権一括法や地方自治法の改正により、地方主権が本格化したことに伴い、地域経営に貢献する議会としての役割が飛躍的に高まったことによるものです。

議会改革の第一の目的は、市民に開かれた議会を実現し、住民福祉の向上に寄与することであり、議会の仕組みを変え、機能強化や

活性化を図っていくことであります。

この間、奥州市議会でも議会改革検討委員会等において様々な検討が進められ、情報発信の拡大や政策提言等の取り組みが行われてきました。六月に発表された早稲田大学マニフェスト研究所の二〇一八年度議会改革度ランキングでは、全国六八位と前年度の三九六位から大きく順位を伸ばし、着実にその成果が表れてきているものと思っております。

これまでの議会の役割は、行政のチェック機能・監視役と言われてきました。しかし、これからは地域課題を解決する議会、住民福祉の向上に寄与する議会となり、議員単体の議会活動ではなく議員総体の議会活動が重要で、議員、事務局職員、市民が一体となった総力戦だと言われております。

ラグビー日本代表と同様「ONE TEAM（ワンチーム）」となり、正に「チーム議会」として議会の最高規範である議会基本条例の検証と見直しをはじめ、政策サイクルの構築等の改革を更に進め、山積する市政課題に果敢に立ち向かって参りたいと強く決意をしております。



千葉 和彦
(水沢昌城出身)

「初心忘れるべからず」

時代は平成から令和に年号が変わり新たな時代を迎えました。平成の三〇年間はバブル経済崩壊等による経済の低迷からはじまり、人口減少や少子高齢化といった問題が顕在化し、更には頻発する災害やIT社会の進展等、私たちの生活環境が大きく変わっていった時代でした。新たな令和という時代が、私たちにとり本当に良い時代の幕開けになれば良いと思っております。

さて、一昨年議員に初当選し一期目の任期も早二日目が経とうとしております。この間、地域の声を市政に反映し地域の課題解決をしていくという姿勢で議員活動をしてまいりました。議会では産業経済常任委員会に所属し、特に奥州市の基幹産業である農業について、この一年間様々な農政課題を学びながら課題解決に向け取組んで参りました。お陰様で、奥和会では経験豊富な諸先輩が多く、様々な市政課題について日々学ぶことができ、議員活動に大きく役

立っております。

現在、奥州市は少子高齢化・人口減少や公共施設の再編等、多くの市政課題を抱えておりますが、一〇年後・二〇年後の住みよい奥州市をつくるため「初心忘れるべからず」を胸に、市民皆様からいただくお一人おひとりの声を大切に、その課題解決に向けて丁寧に向き合い、まじめに取組んで参ります。



高橋 浩
(江刺伊手出身)

賑わいの復活

議員生活も二年を迎え、忙しく活動して居ます。議会では、建設環境常任委員を始め四つの委員会、一連盟に所属するほか、奥州金ヶ崎行政事務組合議員として、用水供給事業、衛生センター・消防運営等に携わり勉強しております。

二月定例会では、学校の伝承活動と職員体制、八月は森林譲与税を、引き続き質問しました。今後の奥州市は少子高齢化を迎え、人口増加は厳しいと捉えます。増えなければ人を呼込む事、色々な仕掛けを考え交流人口を増やし、活

化を図る事が必要と考えます。当

市は沢山の自然と森林が有ります、森林税を活用した、都市交流も可能で参ります。奥州市は、マラソンやカヌーを通じ対外的な発信を続けて居ます。農業も活用出来ます、多くのヒントと資源があります。今後の市政状況は厳しい状況が予想されますが、守るべき物は守り、育てるべき物は育てつつ、市民からの声に耳を傾け、現状を正確に伝え理解を得る事も議員としての仕事と感じています。今後諸問題の解決には市民の皆様の理解と協力が必要です。令和を迎え改めて奥州市の将来を考え、行動出来る議員にならなければならないと感じて居ます。今後も積極的活動を続けますので皆様の御指導を、御願い申し上げます。



小野寺 満
(水沢昌城出身)

誰もが等しく暮らせる奥州市に

奥州市は、障がいのある人もない人も誰もが等しく家庭や住み慣れた地域で生活し、お互いに人間として尊重し合えるまちづくりを

目指し、第二期奥州市障がい者計画を策定し、平成三〇年度から平成三七年度まで八年間、この計画に基づき推進中です。

しかし、今年開催した二回の市民と議員の懇談会では、「仲間づくり差別のない地域づくり」、「障がいのある人でも働ける環境づくり」、「障がいのある人に対応した医療体制・介護体制の構築」など多くの意見が市民の皆さんから出されました。

現在、障がいのある人の雇用・就労の窓口は、公共職業安定所や胆江障害者就業・生活支援センターをはじめ、関係機関団体が連携を図り行っていますが、特に、就労支援事業施設に入所している知的障がい入所者の就業の現状は、働く職場がなかなか見つからない状況にあります。

そこで私は、「障がい者就労幹施センター」設置をし、雇用の拡大と就労による障がいのある人の自立を促進すべきと考えます。

奥州市は、市民に対し様々な施策を講じ、推進する必要があると思っております。

行政視察報告

令和元年八月七日(水)～九日(金)の三日間の日程で、奥和会所属議員七名に、小野寺隆夫議長を加えた八名にて、先進事例への取組等について行政視察を実施致しました。

八月七日(木) 兵庫県佐用郡佐用町 「播磨科学公園都市」

Spring 大型放射光施設。電子を加速・貯蔵するための加速器群と発生した放射光を利用するための実験施設見学。



八月八日(木) 兵庫県川西市 (人口一五三、七二八人)

- 市立川西病院の改革
- ①(仮称)市立総合医療センター整備事業
- ②市立病院と民間病院の統合
- ③指定管理者制度の導入



八月九日(金) 和歌山県田辺市 (人口七三、一三三人)

- 秋津野ガルテン
(農業法人株式会社安芸津野)
地域づくりと六次産業化
(グリーンツーリズムによる都市と農村の交流)



編集後記

全国市議会議長会より「議員表彰」が行われ、奥和会から藤田慶則議員、中西秀俊議員が、議員一五年以上の表彰を受け六月二十六日、六月定例会において表彰状が伝達されました。

藤田議員は胆沢議会、中西議員は江刺議会と奥州市合併前から議員を続けられ、広域合併等々を経て、永きに渡り議事を牽引して参りました、その御苦労に敬意を表すると共に、益々の御活躍を御期待申し上げます。

平成から令和と元号が変わり、新たな時代を迎え、奥和会も益々張切って居ります。奥和会だよりは、第六号の発行となりました、今後も会派の活動等紹介して参りますので宜しくお願い致します。

(高橋 浩)

奥和会メンバー

会長 渡辺 忠(胆沢)
副会長 藤田 慶則(胆沢)
副会長 中西 秀俊(江刺)
幹事長 菅原 由和(水沢)
会計 千葉 和彦(水沢)
事務局 高橋 浩(江刺)
監事 小野寺 満(水沢)